

多摩大学社会的投資研究所  
開設2周年記念シンポジウム  
地域金融イノベーション SESSION 3

地域金融の社会的インパクトの  
可視化に向けて

JPBV

THE JAPANESE PRACTITIONERS  
FOR BANKING ON VALUES

一般社団法人価値を大切にする金融実践者の会  
代表理事事務局長  
江上 広行



# 江上 広行 プロフィール

株式会社URUU 代表取締役。

一般社団法人価値を大切にする金融実践者の会 代表理事事務局長。

グロービス経営大学院 客員准教授。

地方銀行およびシステム開発会社を経て2018年株式会社URUUを設立。組織発コンサルティング、人材育成研修、対話のファシリテーションなどを行う。



## 「対話する銀行」

江上 広行  
きんざい (2017/7/3)



## 「誇りある金融」

新田 信行 江上 広行  
近代セールス社 (2020/5/1)



## 「金融機関のしなやかな変革」

山口 省蔵 江上 広行 坂本 忠弘  
きんざい (2020/12/9)

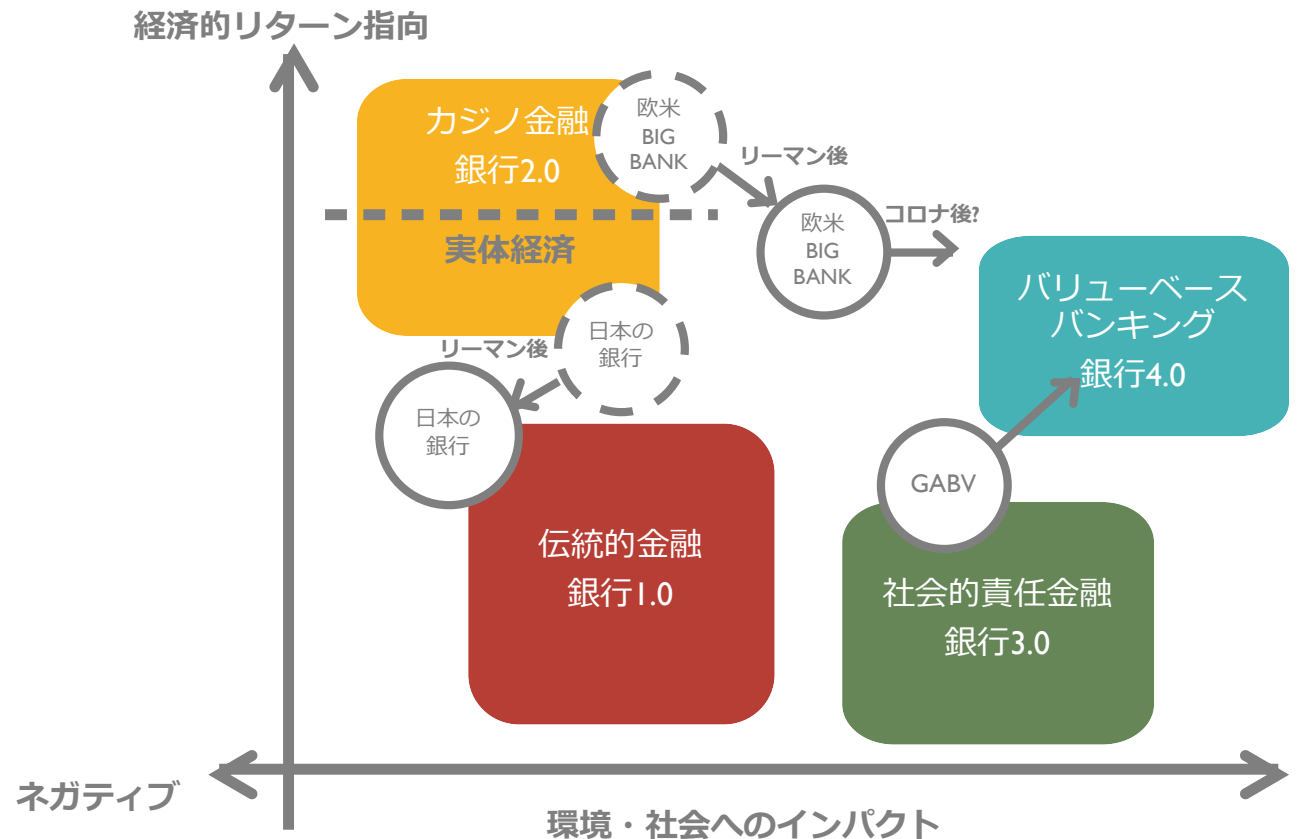


# バリュー・ベース・バンキングとは

バリュー・ベース・バンキングとは金融をあくまで手段としてとらえ、コミュニティに根差した実体経済に資金を循環させることで、持続的な経済・環境・社会の発展のために役立てていこうとする考え方です。

その考え方は、日本の金融庁が2003年に提示した「リレーションシップ・バンキング」とも通ずるところがありますが、「バリュー・ベース・バンキング」では顧客と金融機関の関係を越えてその先の経済・環境・社会を含めたインパクトを未来まで見据えてとらえているという点で、より広範で長期的概念であるといえます。

バリュー・ベース・バンキングは、持続可能社会の実現を目指すという意味では、SDGsやESG金融にも共通する概念ですが、その活動を「責任や義務」または「利益をあげる手段」としてとらえるのではなく、一人ひとりがもつ、実現したい未来への意図にしたがって、実践するという意味を持っています。それが、利益ではなく、「価値をベースにする」という名称の由来でもあるのです。



## 間接金融の信用創造と金融仲介機能を再定義する



# GABV/JPBVとは

**GABV** (The Global Alliance for Banking on Values)は、実体経済とかけ離れ、「利益」を重視した金融がリーマンショックを引き起こしたとの認識から、コミュニティに根ざした持続可能な社会を実現する金融を目指し、2009年に、オランダのトリオドス銀行、ドイツのGLS銀行等によって結成された国際的なネットワーク組織のことで、持続可能な経済・社会・環境の発展の実現を使命とした「バリュー・ベース・バンキング(価値を大切にする金融)」を標榜しています。

世界各国において、環境金融やマイクロファイナンスなどを行う比較的小規模の金融機関が加盟しています(加盟金融機関63<2020年2月末現在>)。

日本では、2018年7月に、第一勧業信用組合が加盟しました。

GABVでは、「価値を大切にする金融」に関し、6つの原則を掲げています(①社会・環境への影響と持続可能性を中心としたビジネスモデルを中核におくこと、②実体経済への貢献、③顧客本位、④長期的な健全性確保、⑤経営の透明性、⑥以上を金融機関の企業文化にすること)。 <http://www.gabv.org>

**JPBV** 価値を大切にする金融実践者の会(The Japanese Practitioners for Banking on Values) は日本においてGABVの理念である「価値を大切にする金融」を広めていきたい、との想いを持つ有志によって、2018年12月に設立されました。2020年2月に一般社団法人化し2021年1月末現在、58の一般法人・個人が加盟しています(うち金融機関26)。

JPBVでは、隔月でワークショップを開催し、バリュー・ベース・バンキングの知見を進化させながら学んでいるほか、人材育成プログラムや、ソーシャルインパクト計測のモデル事業、DXの研究などの実践活動なども行っています。 <https://jpbv.jp>



# JPBVメンバー

## 正会員

株式会社URUU

第一勧業信用組合

フィールド・フロー株式会社

株式会社宮崎太陽銀行

地域共創ネットワーク株式会社

いわき信用組合

京都信用金庫

株式会社eumo

一般社団法人全国労働金庫協会

那須信用組合

新潟県労働金庫

東信用組合

あかぎ信用組合

新潟県信用保証協会

一般社団法人 第二地方銀行協会

株式会社 北陸銀行

株式会社 あおぞら銀行

糸魚川信用組合

株式会社山梨中央銀行

九州労働金庫

船井総合研究所

合同会社宿のミカタプロジェクト

NCB lab.

BRAVEYELL 株式会社

有限会社 竹橋経営コンサルティング

合同会社めぐる

五嶋 滋之

一般社団法人 ゆずり葉

株式会社地域創発コラボレーション

大濱 匠一

株式会社エフティーエス

林 公則

高橋 尚之

小関 隆志

株式会社NTTデータ

加藤 雅士

讃井 邦明

保井 俊之

## 賛助会員(金融機関)

株式会社 商工組合中央金庫

株式会社 きらぼし銀行

株式会社 肥後銀行

北央信用組合

笠岡信用組合

飛騨信用組合

宿毛商銀信用組合

## 賛助会員(サポーター)

株式会社 エクステンD

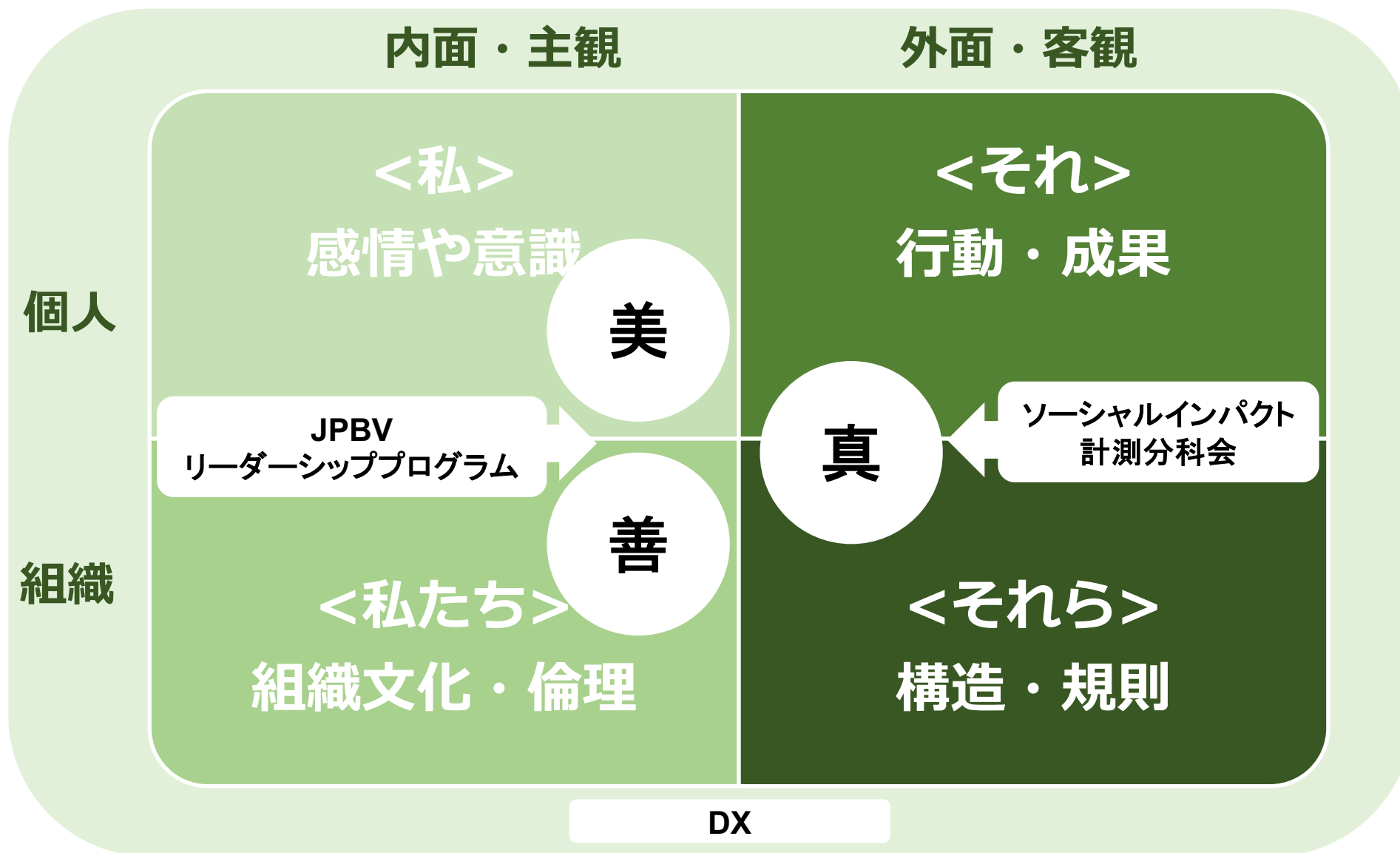
株式会社 金融経営研究所

株式会社 電通国際情報サービス

HCアセットマネジメント株式会社

多摩大学社会的投資研究所

# JPBVの活動＝真・善・美の統合の視点から



# バンシティ(カナダ)の事例

## 個人

私は、自分の仕事に誇りを感じているだけではなく奉仕するメンバーやコミュニティの代表である。



感情や意識

## 集団

我々バンカーは根本的に異なる未来のために、その役割を再定義する存在である。



組織文化

## 内面

## 外面



行動

バンシティは、より社会的・環境的に持続可能な未来を築くための道を切り開いてきました。



構造・規則

私たちが生み出す価値はトリプルボトムラインに沿った会員とコミュニティの繁栄である。



# 地域金融における ソーシャルインパクト可視化に向けた課題

1. チェックリスト型「リレバン」、フォームをつくるだけの「事業性評価」、やってるフリの「SDGsウォッシュ」の再現とらないよう
2. 「真」の追求によらない「善」と「美」の統合を。評価と可視化は、どんな地域を未来に残していきたいかを実現するための手段にすぎない。
3. 経済的な価値だけでは図れない複雑で定性的なデータも含むソーシャルインパクトの計測は、DXとは相性がよい。
4. 可視化をしたとしてもPDCAは回らない。経済・社会・環境を構造的にとらえるシステム思考と、変化にしなやかに対応するシナリオプランニングの思考をもつ。



---

# JPBV

THE JAPANESE PRACTITIONERS  
FOR BANKING ON VALUES